発行／阿波市議会　編集／議会広報特別委員会
〒771-1695　徳島県阿波市市場町切幡字古田201番地1
TEL. 0883-36-8750　FAX. 0883-36-8764
ホームページアドレス　http://www.city.awa.lg.jp/gikai/

平成29年第3回 阿波市議会定例会の概要

第3回定例会は、9月5日から9月26日までの22日間の会期で開かれました。

開会日には藤井市長から、病児・病後児保育事業について、第23回全国女性消防操法大会出場激励会について等の行政報告と、県選出国会議員及び関係省庁等への要望活動について報告がありました。

また、平成28年度一般会計、特別会計及び水道事業会計の決算認定、平成29年度一般会計補正予算などの議案について概要と提案理由の説明がありました。そのあと決算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。

代表・一般質問は13日、14日の2日間にわたり行われ、10人が市政全般について理事者の考えを問い、地方創生、財政、教育・子育て支援、福祉、建設、産業振興等について議論しました。

19日に決算審査特別委員会、20日に総務、21日に文教厚生、22日に産業建設の各常任委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。

閉会日には、委員長による各常任委員会及び決算審査特別委員会の審査報告があり、市長提出議案をいずれも認定又は可決としました。

追加議案として人事案件20件の提出があり、全て同意しました。

代表質問

吉田　正　議員（阿波みらい）

問　合併特例債の期間も残り少なくなった。旧阿波町役場の耐震補強や、運転免許更新センター誘致に向けた予算を早急に出来るよう要望する。

答　本市の合併特例債の活用期限は平成32年度まで。運転免許更新センター誘致の採択を受けた際には国庫補助金と併せて合併特例債等も十分有効活用する。

問　市内を流れている県管理の一級河川と準用河川で雑木林と雑草、竹林が台風時に水の流れを阻害している。この件については以前より何度となく河川内の整備を要望しているが、全く前向きな回答がなく、今回再度質問する。

答　現在、県管理の一級河川伊沢谷川の下伊沢谷橋より下流は、県東部県土整備局の予定で11月頃より河床整正と工事区域内の樹木伐採等に着手予定。なお、市においても早期の伐採が進むよう県に協力し、伐採した樹木の処分費を負担する。今後も河川周辺の市民が安心・安全に暮らせる生活環境確保のため、県に対し適正な河川管理を進めるよう引き続き要望するとともに、市としても積極的に協力していく。

笠井　一司　議員（志政クラブ）

問　阿波市の産業振興（農業・商工業）について、新規創業、新産業開発の支援のため、阿波市民の起業意欲をサポートする体制づくりを進めてはどうか。

答　農業については、やる気のある農業者を育てるため、「農業次世代人材投資事業」などの施策に取り組んでいるが、今年度策定予定の「第2次阿波市農業振興計画」により、農業の振興を図り、新たな支援制度も検討したい。

　商工業についても、「創業支援事業計画」により創業しやすい環境づくりに努めており、今年度実施予定のアンケート調査の結果を基に、来年度「中小企業振興基本条例」を制定し、創業支援を考えたい。

問　土成支所周辺の公共施設の活性化を図るため、土成図書館及び土成中央公民館の改築をどのように考えているのか。

答　土成支所周辺は、集約された社会教育施設を有効に活用し、『地域の生涯学習の拠点』『地域のコミュニティの活性化の拠点』『地域の防災の拠点』として整備したい。土成図書館・土成中央公民館は、老朽化が進んでいるので、早期に新しく建設したい。平成29年度中に若手職員によるプロジェクトチームで検討し平成30年度に設計、平成31年度の着工を目指したい。

問　市債残高の状況と今後の見通し、合併特例債の執行状況と今後の計画について。

答　市債残高は228億円で平成33年度には200億円を切る見込み。合併特例債はこれまで149億円発行しており、今後幹線道路の整備、上水道事業への出資、農業生産基盤整備、幼保連携施設整備、既存施設の改築に活用する。

松永　渉　議員（阿波清風会）

問　教育長の教育方針について。

答　これまでの教育行政については、小・中学校の大規模改修、給食センターの整備、ICT機器の導入、エアコンの整備などのハード面や英語指導講師、学力向上推進講師の配置、ICT活用授業等のソフト面の充実により、学力向上に取り組んでまいりました。今後は、さらに授業改善を進めるとともに、地域連携の教育活動を支援し、将来の阿波市を担う子どもたちの育成に取り組む。

問　英語活動について。

答　阿波市では、平成32年度からの学習指導要領の英語教科実施に先立って、平成30年度から市内全ての小学校において5・6年生の英語科の授業を先行実施する。また、今年度から幼稚園・認定こども園の5歳児の英語活動を年6回行っている。

問　新地方公会計制度について。

答　阿波市では、平成22年度決算分から普通会計における財務書類四表、貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書を作成し公表している。平成27年度普通会計の貸借対照表では、資産合計が約1千億円、負債合計は約280億円、純資産は720億円となっている。

一般質問

川人　敏男　議員（志政クラブ）

問　アエルワの管理運営を民間企業に任せるのは、安心できる相手であること、経費の節減が図られることがポイントとなる。

　企業選定の評価の中で、類似施設の運営比率は3・5%、金額は7%と極めて低い。長期間任せるにふさわしい企業を選定する工夫が足りない。

答　この部分のウェートを引き上げると大手企業が有利になり、中小企業の参入が難しくなる。既に募集手続き中であり、変更は難しい。

問　ACNの利用料金は、吉野川市・美馬市・上板町の半額以下となっている。災害・大リニューアルに備えて、一定額を上乗せしてはいかがか。

答　値上げによる加入率の低下等が懸念されるため、料金改定は現時点では考えていない。

問　救急体制は、本市と吉野川市が一体で行っている。面積は本市が3割余り広い。本市をカバーする中消防署に救急車を1台追加配備してはいかがか。

答　人口・高齢率等を考慮すると追加配備が望まれる。財政負担を伴うので、吉野川市及び徳島中央広域連合本部と協議する。

吉田　稔　議員（阿波清風会）

問　阿波市消費生活センターが市役所内で発足したが、現状と今後の方針は。

答　発足して3カ月経ち、45件の相談が寄せられている。

　消費者トラブルの未然防止の啓発活動や問題解決を通して安心して暮らせるまちづくりを目指したい。

問　吉野川の河川敷にイノシシが集団で生息し周辺の農作物を荒らすので農家が困っている。被害の実態と対策は。

答　昨年度の本市における有害鳥獣の被害面積は約6・7ヘクタール、被害金額は287万円余りとなっている。侵入防止柵の設置や猟友会に捕獲の協力を依頼している。

問　阿波町東林にある市営家畜市場の跡地を有効活用できないか。

答　来年度に建屋の解体工事を計画している。跡地については広く利活用を検討したい。

問　新規採用市職員の研修プログラムに、農業や農村についての理解を深めるメニューを追加してはと昨年質問したが、その後どうなっているか。

答　市内の農業法人で研修を2日間にわたり実施し、経営理念やノウハウの一端を学習できた。今後も地場産業を体験研修し、企画能力やコミュニケーション能力向上による人材育成に努めたい。

樫原　賢一　議員（阿波絆）

問　地方創生に係る若い人達の定住促進に係る縁結びを担当する部署の新設について。

答　「輝く阿波市に煌めく未来」と銘打って阿波市総合戦略を策定し、基本目標の一つとして婚活支援事業を揚げている。より効率的・効果的な体制による取り組みを行うため窓口を集約・一本化し、専門窓口の設置について関係部課とも協議を行い十分検討していきたい。

問　阿波市の定住促進・移住支援の取り組みについて。

答　平成28年度から実施している妊娠・出産への支援として経済的負担の軽減を目的に不妊症治療に係る経費を助成する「阿波市スマイルファミリー不妊治療応援事業」など、事業を展開している。

問　県河川の市場谷川について、地元関係者から協力を得られた用地に係る改良の今後の要望は。

答　県河川の市場谷川は、阿波市商工会付近を上流端とする延長2150メートルの吉野川水系の一級河川で全区間コンクリート護岸となっている。

　10メートルを超える区間でコンクリートが崩壊している箇所や、ほぼ直角に曲がる屈曲箇所が25カ所もあり、民家入り口の橋りょうに土のうを積み住民の方みずからが対策している箇所もある。

　長年懸案であった用地取得に関して関係者の協力が得られたので、今後県に整備要望していく。

原田　定信　議員（志政クラブ）

問　就任後5カ月が経過して新たなまちづくりを進めていく中でどのような阿波市を私たちに提供してくれるのか。

答　財政が厳しさを増す中、市民に辛抱していただく事もあると思う。その辛抱していただいた資金で未来の投資に充てていく。そんな施策を展開していきたい。又、一番に取り組むのは人口減少問題の克服で、持続可能な阿波市を構築していきたいと思う。

問　道路の劣化や雑草が生い茂って環境を悪化させている。県道市道にかかわらず阿波市の道なので、改善に向けて人的配置を考えてはどうか。

答　臨時の道路作業員を増員して道路の維持管理の充実を図りたい。来年度の当初予算に増員を含めた予算を計上していきたい。

問　入浴助成券について、それを売り買いしている人が居るということを聞き非常に嘆かわしいことだと思う。助成券の発行を厳しくしたため入浴者が減少していると聞くが、この際年間30枚の助成券を50枚にしてはどうか。

答　いろいろと改革を行っていく中、30枚から50枚へと増やすことは今のところ厳しい状態にあると思われる。

松村　幸治　議員
（阿波清風会）

問　現在の市と阿波市社会福祉協議会の関連と今後の密接な連携強化対策について。

答　密接な連携を進めていくためには人事交流が効果的であり、具体的には職員派遣が最適であると考えている。

問　電力自由化、及び新電力会社について。

答　電力の自由化により、電力の小売りができる新電力会社への参入は、経済産業省に登録が認められれば可能である。

新電力会社は必ずしも自社の発電所を持つ必要がなく、小売り業者として参入することができる。

また、地方自治体が出資すれば、新電力会社を設立することも可能である。

香西　和好　議員
（公明党）

問　深刻な人口減少問題、少子化問題を解決するために、若者支援事業として新婚世帯に家賃補助と結婚祝金を支給しては。

答　本市は平成27年10月に策定された阿波市総合戦略において、結婚・妊娠・出産・育児・教育に至るまで切れ目のない支援を実施している。若い世代が安心して結婚し子育てができるよう、議員からいただいたご提案を参考に今後取り組んでいく。

問　マイナンバー個人番号カードで住民票の写し、印鑑証明書、各種証明が全国のコンビニエンスストアで早朝・深夜、日曜・祝日に取得ができるようにしては。

答　徳島県下では、三好市・藍住町、松茂町、板野町が導入している。本年10月に徳島市が、来年6月に美馬市が開始する予定。本市においては県下他市町村の動向も注視し、費用対効果も検証しながら調査研究していく。

問　阿波市内に夜間中学の設置を要望しているが、その後の進捗状況は。

答　本年度は、県の教育委員会内で、中学校夜間学級協議会での調査を受けて研究を進めると聞いている。

阿波市においては、今後、国や県の調査研究を参考にしながら、県や他の自治体とも十分連携をとる必要があると考える。

出口　治男　議員
（無所属）

問　土成インターチェンジのバス停駐車場について、40便余りの乗り入れに12台の駐車場となっている。増設又は道路公団の広い土地があるので駐車場として要望してはどうか。

答　道路公団に申し入れをしたいと考えている。他の自治体に確認を行うなど調査したい。

問　産官学連携による大学・企業誘致について、国は東京一極集中を是正するため地方創生に力を入れており、1事業あたり10億円。事業費の4分の3を補助するなど、来年度国会へ提出すると報道されている。有識者会議は学生の少ない県に優先的に首都圏の大学のサテライトキャンパス設置を促すよう要請。市も県と協力して大学・企業の誘致を進めるよう要望する。

答　法案審議の動向に注視し、県と連絡を密にして情報収集に努めたい。

問　排水問題について、阿波用水より南の土成、吉田、宮川内及び柿原地区は南面斜面で、大雨があれば吉野地区へ流入し農作物に甚大な被害がでる。今後どのような対策をするのか。

答　県河川熊谷川の改修は、徳島自動車道周辺までを整備区間として事業を進めてもらっている。

市としても、熊谷川の改修が促進できるよう、用地交渉等において県に協力し、一日も早い排水計画対象箇所の解消ができるよう取り組んでいきたい。

活動状況報告

●委員会等の開催状況（9月～11月）

平成29年9月5日　第3回阿波市議会定例会本会議（開会）
13日　〃　（代表・一般質問）
14日　〃　（一般質問）
19日　決算審査特別委員会
20日　総務常任委員会
公営施設（事業）民営化特別委員会
21日　文教厚生常任委員会
22日　産業建設常任委員会
全員協議会
26日　第3回阿波市議会定例会本会議（閉会）

10月11日　阿波市議会議員研修会
25-27日　文教厚生常任委員会視察研修
11月7日　徳島県西部市議会連絡協議会議員研修会
8-10日　総務常任委員会・産業建設常任委員会視察研修
20日　議会運営委員会
27日　第4回阿波市議会定例会本会議（開会）

●阿波市議会議員研修会

10月11日　議会委員会室において企画総務部危機管理課松浦防災監による「国民保護」及び、善通寺陸上自衛隊広報班による「国際平和協力活動」と題した研修会を行いました。

●徳島県西部市議会連絡協議会研修会

11月7日　三好市において福知山大学副学長の富野暉一郎氏による「人口減少時代における議員力とは」と題した研修会に出席しました。

●総務常任委員会視察研修

11月8-10日　東京都立川市　公営施設再編計画策定について
埼玉県吉川市　シティプロモーションについて
茨城県龍ヶ崎市　空き家対策について

●文教厚生常任委員会視察研修

10月25-27日　大分県別府市　藤ヶ谷清掃センター視察研修
福岡県春日市　福岡都市圏南部環境事業組合視察研修
山口県下関市　ふくふくこども館視察研修

●産業建設常任委員会視察研修

11月8-10日　富山県氷見市　地域おこし協力隊の取組について
南砺市　南砺で暮らしません課の取組について
魚津市　市民バス運行事業についての調査研究

平成29年第4回定例会は11月27日（月）に開会しました。
詳しい日程は、議会事務局（0883-36-8750）までお問い合わせください。

平成29年第3回　阿波市議会定例会
議案番号及び議決結果一覧表
（9月5日～9月26日）

議案番号	議案名	議決結果
議案第48号	平成28年度阿波市一般会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第49号	平成28年度阿波市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第50号	平成28年度阿波市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第51号	平成28年度阿波市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第52号	平成28年度阿波市伊沢谷簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第53号	平成28年度阿波市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第54号	平成28年度阿波市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第55号	平成28年度阿波市御所財産区特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第56号	平成28年度阿波市水道事業会計決算認定について	認定
議案第57号	平成29年度阿波市一般会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第58号	平成29年度阿波市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第59号	平成29年度阿波市介護保険特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第60号	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第61号	阿波市あわっ子はぐくみ医療費の助成に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第62号	阿北火葬場管理組合規約の変更について	原案可決
議案第63号	阿波市と阿北火葬場管理組合との間における火葬場及び霊柩車の使用許可及び使用料の徴収に関する事務の委託に関する規約の制定について	原案可決
報告第4号	平成28年度阿波市健全化判断比率及び資金不足比率について	—
請願第1号	大幅増員と夜勤改善で安全安心の医療介護の実現を求める請願	採択
議案第64号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第65号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第66号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第67号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第68号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第69号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第70号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第71号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第72号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第73号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第74号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第75号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第76号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第77号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第78号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第79号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第80号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第81号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第82号	農業委員会委員の任命について	同意
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
発委第1号	大幅増員と夜勤改善で安全安心の医療介護の実現を求める意見書について	原案可決

議会だより編集雑感

国難突破解散で選挙に沸いた我が国。政界の動きが気になるが、投票率の低さはもっと気になるところ。前回の衆院選では団塊世代を含む65～74歳の層は十人に七人が投票、逆に20代の若者は同じ割合で棄権したとのこと。

そうした中、阿波市でも来年、任期満了に伴う市議会議員選挙が行われます。若者の選挙離れはいずこも同じで、人権教育を軽んじてきたことの反省に立ち、全ての有権者が民主主義の原点に立ち返り、候補者の主義主張、政治理念を冷静に吟味できる環境を望みたい。

（樫原　伸）

議会を傍聴してみませんか

議会の本会議は公開していますので、どなたでも傍聴することができます。事前の予約はいりません。傍聴を希望される方は、当日、市役所本庁3階にお越しください。37席の傍聴席と、車いすのまま傍聴していただけるスペースがあります。

傍聴席入口で「阿波市議会傍聴人名簿」に氏名、住所を記入後、ご入場ください。

また、市役所本庁1階・市民情報スペースの大型テレビで議場内を生中継してます。どうぞお気軽にお越しください。